

新規就農先輩の軌跡 NO. 32

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="220 322 762 819" data-label="Image"> </div> <p>氏名：桶口 博生（おけぐち ひろお） 住所：赤穂市木津 年齢：39歳</p>	<p>農地：30a（借地30a） 施設：ビニールハウス2，150㎡ 経営内容： ・こまつな 30a ・ほうれんそう 20a ほか 労働力：本人1名 出荷先：直売所数店舗、地元量販店など</p> <div data-bbox="874 689 1337 987" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="858 994 1385 1055" data-label="Caption"> <p>ほぼ周年でこまつな等を生産</p> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2009年 民間企業退職に伴い就農 現在に至る</p>	<p>○良かった点 ・様々な作物を生産する楽しさ ・管理一つで結果が変わるおもしろさ ・ベテラン農家や地域の人々との会話や交流ができること ○苦労した点 ・台風による浸冠水 ・労働作業および時間の配分</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>・もともと農業に興味のあったところに、父親の知人の離農に伴い、ほ場と施設がそっくり借用できることとなったため。</p>	<p>・試行錯誤、いろいろな経験と失敗を繰り返しながら、様々な技術を自分のものにしていこう。 ・何事においても日々の「記録」は重要で、のちのち必ず役に立ちます。</p>